

リックからワクワク情報が満載！ [ワクワクリック]

Waku Waku Lic Vol.94

タチカワブラインド

タチカワブラインド 新宿ショールーム レポート

2026年 1月オープン！

立川ブラインド工業は、2026年1月16日(金)に新宿エルタワーB1Fに「新宿ショールーム」をオープンいたしました。新宿駅から徒歩約3分という、アクセスが抜群の新宿ショールームでは、銀座ショールームで培った“体験と提案の場”を継承し、さらに進化。製品を「選ぶ・触れる・組み合わせる」楽しさを体感しながら検討できる空間が用意されています。展示面積は445㎡の1フロア構成。3フロア構成だった銀座ショールーム(336㎡)よりも広く、動線もスムーズで、比較検討がしやすいのもポイントです。

※銀座ショールームは2025年12月21日(日)をもって閉館となりました。

Feature 1



こだわりの
コーディネート提案



屋外のイメージ写真は、腰壁のある集合住宅のバルコニーを想定。ブラインドの高さによって外部からの視線がどの程度遮れるかを、実際の商品で確認できます。

右側の窓はサッシ下部に開閉ハンドルがあるため、ロールスクリーンを閉めた際に開閉ハンドルに干渉する可能性があります。そこで、本展示では生地を逆巻使用(オプション)にして納まりを調整しています。



写真上：枠内にウッドブラインドを納めた設置例。ハンドル式サッシの場合でも、干渉の有無や操作感を実物で確認できます。写真下：二重サッシへの取付例もあわせて展示しています。

Feature 2



稼動間仕切「プレイス・プレイススウィング」シリーズも、フルラインアップで体験可能。検討中の方にとって、実物で操作感まで確かめられるのはうれしいポイントです。

Feature 3



圧巻の展示量で「選ぶ」楽しさを心ゆくまで。打合せテーブルでは、気になる商品を並べて「比較・組み合わせ」しながら確認できます。さらに、操作感や質感も実物展示で「触れて」確かめられます。



1978年当時の銀座ショールーム

開設から51年。銀座ショールームは、商品を表示する場にとどまらず、インテリアのヒントや新しい発想を届ける“情報発信の拠点”として、長く親しまれてきました。2009年には、文化・芸術活動を支援する展示スペース「Atte(アッテ)」を開設。自社製品の紹介だけでなく、人とアイデアが出会う場として、ショールームの役割を広げました。2022年には、オフィス・商業施設向け展示を拡充。住まいから働く場まで、時代の変化に合わせて展示も提案もアップデートしてきました。銀座ショールームは51年間、“窓”を通して暮らしと空間のこれからを映してきました。そしてその想いは、新たにオープンする新宿ショールームへ引き継がれていきます。

所在地：東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワーB1F
営業時間：10:00~18:00
休館日：水曜と祝日(土日が祝日の場合営業)
TEL:03-6900-4400/FAX:03-6900-4402



Nichibei

私のイチオシは
WEBメディア「なるほどブラインド」です。

私たちニチベイが公開しているWEBメディア「なるほどブラインド」は、ブラインドを“ちょっと疎遠”に感じる方にも分かりやすく、種類・色柄の選び方から、カーテンとのコーディネート、部屋別の選定ポイントまでを記事で紹介しています。よこ型・たて型ブラインドや、ロールスクリーン等の窓まわり商品、遮光・遮熱・UVカットなどの機能面、採寸やお手入れのコツまで幅広くカバー。さらに、写真で学ぶ講座、DIY・リフォーム、ペットと暮らす住まいの工夫など提案の引き出しも増やせます。キーワード検索で欲しい情報にすぐ辿り着けるので、商談前の情報収集や施主様への説明にもおすすめです。

なるほど
ブラインド



TOSO



私のイチオシは「のれんカーテン」です。工場や倉庫、店舗からの引き合いが増加中!

2025年10月、工場・倉庫・店舗向けの「のれんカーテン・ターボカーテン」をリリースしました。当社では、これまでレールのみのご提案が中心でしたが、今回カーテン本体までを新製品としてリリースしたことで、2026年に入りお問い合わせが増えています。まだ「トソー」でビニールカーテンを扱っていることが十分に知られていないため、ぜひこの機会に提案の選択肢として覚えておいてください。あわせて防犯対策に有効な「ネットカーテン」もラインアップしておりますので、そちらの案件もぜひご相談ください!!



TOLI 不燃壁に、限りないリアルを。

東りの不燃化粧仕上げ材「リアルデコ」の新サンプル帳「Vol.8」が、2026年2月17日に発刊されました。特殊印刷で石・金属・抽象柄などの質感をリアルに表現し、マテリアル柄を全体の約4割まで拡充。さらに、同柄同色で揃えられる粘着剤付き化粧フィルム「ハーデック」にもマテリアル柄を初収録し、収録点数は343点→397点へ増え、ラインアップが強化されました。加えて「REAL DECO x 床材」では、床材(ロイヤルストーン/ロイヤルウッド)と同柄同色のデザインを収録し、合わせやすいオーク柄の新柄も追加。全14アイテムで、壁から床まで“迷わず一体感”のあるコーディネートが可能です。





環境づくりのパイオニア
ミツシマ工業株式会社

匠の納めでシンデレラフィット！ 異形マットの施工現場のご紹介

ミツシマ工業より、風除室に施工した防塵マットの事例が届けました。一見シンプルに見えて、現場はひと筋縄ではいきません。全ての角が直角になっていないという絶妙な変形形状に加え、くり抜き部分もある難易度の高い納まり。それでも、技能員の匠の技で寸分違わずフィット。
“異形なのに、きれいに納まる”——そんな匠の仕上がりをご覧ください。



匠1 撤去・清掃～採寸

よく見ると壁面は斜めになっており、枠や柵などもあるため、ミリ単位で採寸。この現場の肝となる工程。



匠2 材料への墨出し

マットの裏側に墨出し。裏返して墨が逆になるため、頭の中の混乱に注意。



匠3 マットのカット

墨の上を丁寧にカット。



匠4 敷き込み

見ている方は、間違っていないかドキドキ... 当然、サイズはぴったり大丈夫でした。



匠5 フチ付け

塩ビを溶かして融着するタイプの速乾強力ボンドで、フチを接着。店舗は営業中だったため、この間にも人の出入りがありました。



完成!! Before



以前は、点字タイル部分にマットが掛かってしまっていました。



絶妙な斜め形状もシンデレラフィット!!



Assist
株式会社アシスト

壁際“数ミリの影”で、 空間が軽くなる。

五十余年の歳月をかけて培われた技術とノウハウを、建築家・デザイナーの視点で改めて磨き直して生まれたブランド「AFOLA」。そのAFOLAから、2025年度グッドデザイン賞を受賞した入巾木「Verta H2」の施工事例をご紹介します。まず、入巾木「Verta H2」が施工された壁際を見た瞬間、「あ、空間が軽い」と思わず感じました。壁際のほんの数ミリの影が、床際の印象をすっと整え、空間全体を凛と引き締めます。

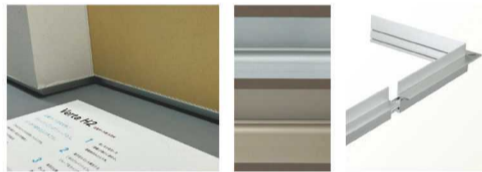


グッドデザイン賞受賞
入巾木「Verta H2」
(AFOLA)

↑美しい仕上がりの理由

1 線がまっすぐ、ズレにくい

ダブルジョイントピンでしっかり接続するため、ズレを抑え、見切りのラインがきれいに通ります。



2 出隅も専用の役物で、シャープに・やさしく

V曲げの出隅パーツもご用意しています。シャープな印象はそのままに、角はやさしくアール形状で、接触時の危険性にも配慮しています。



タイルカーペット用
VTH201 SV(シルバー)、BR(ブロンズ)、AB(アルマイトブラック)
フローリング・塩ビタイル・長尺シート用
VTH251 SV(シルバー)、BR(ブロンズ)、AB(アルマイトブラック)

材質：アルミ穴あけ加工済み

タキロンシーアイ株式会社

雨の日の“乾きにくい床”対策に。 速乾×防滑に注目

速乾タイプの防滑性シート「ハイスイカラットHK」から、連動デザインのステップが新登場。

なぜ“速乾性”が重要なのか？

共用廊下やバルコニーなどの床は、降雨時に水溜まりが長時間残りやすい場所。水が滞留すると、滑りやすさや歩行時の不安につながります。「ハイスイカラットHK」は、床面の水溜まりを薄く広げてなじませることで、一般的な床材に比べて乾燥が早まりやすく、転倒リスクの低減が期待できます。そして今回、連動するステップ材として「タキステップHW」が登場しました。さらに、プールサイドなど、屋外・水まわりなどにも対応の「ハイスイカラットHS」もラインアップされ、“速乾性”を切り口とした提案の幅が広がりました。



規格

- 品種：遮音・防滑性階段用床材
- 寸法：奥行500mm×幅920mm/1,220mm・段鼻厚さ4.2mm 踏み面厚さ2.5mm

価格 (材料価格・税別)

| | |
|---------|--------|
| 幅 | 1枚当り |
| 900タイプ | 7,000円 |
| 1200タイプ | 9,350円 |



「タキステップHW」関連商品ラインアップ

- HY** 段鼻が黄色い視認性タイプ
- HC** 停電時などにも配慮できる蓄光タイプ
- CH(Cシリーズ)** 最上段にも使えるコネクタステップ

プールサイド向「ハイスイカラットHS」



プールサイド用は



やさしい色味の5色展開

Point 01 特殊構造で水が馴染む

タキステップHW: 水が馴染んで、薄くなる

一般的な床材: 水をはじきやすく、広がらない

Point 02 水を広げて素早く乾燥

オリジナルエンボスで水を広げる

TORAY ECONEXT
Innovation by Chemistry

イタリア製 エコでトレビアンな人工芝。

人工芝「スパクターフ」を取扱う東レ・アムテックスより、“未来を彩るエコな選択”をテーマにした人工芝「ECO NEXT (エコネクスト)」の国内販売がいよいよキックオフ。

サッカー大国イタリアで磨かれたのは、“見た目リアル”なだけではなく、触れて納得の質感と、景観に映える色彩。イタリアは景観デザイン文化が強いからこそ、人工芝にも「緑色なら何でもOK」では終わらない美意識があります。エコで高品質、そして美しくトレビアン。それがECO NEXTです。

トレビアンな理由

- ・イタリア製/リサイクル可能な素材で構成
- ・軽量でクセがつきにくく、下地になじみやすい(施工性◎)
- ・全面透水構造で水はけ良好、耐久性にも配慮
- ・裏面の特殊加工で、パイル糸抜けを軽減

ECONEXT SEB35・SEB45

表層主素材 ポリエチレン
裏面主素材 特殊加工(ノンラテックス仕様)
標準パイル長 35mm・45mm 標準サイズ 2m
長さ 25m・15m・10m・5m

- 学校
- 幼稚園
- 公園
- 商業施設
- 庭



従来の人工芝に比べ、特殊加工(ノンラテックス加工)により軽量かつリサイクル可能な素材。

